多摩大学料金別納郵便

## 多摩大学グローバルスタディーズ学部シンポジウム2024 寺島実郎学長基調講演 「21世紀の世界秩序と日本の再生」のお知らせ

### 拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご 高配を賜り心より御礼申し上げます。

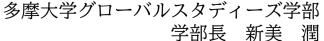
多摩大学グローバルスタディーズ学部(湘南キャンパス:藤沢市円行802)主催の第13回目となるシンポジウムを以下により開催いたします。

本学部は、2007年に創立以来、地域に根差し、地域に愛される存在となることを目指し、その国際性、観光学等の専門性を活かした社会貢献活動に力を注いで参りました。このシンポジウムもその一環であり、この度第13回を迎えることが出来ましたことは、地域の皆様のご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

今回の学長の基調講演「21世紀の世界秩序と日本の再生」では、コロナ・パンデミック、ウクライナ、ガザでの戦闘、グローバル・サウスと呼ばれる新興国群の台頭など、今世紀における世界秩序の動きと、その中で日本、そしてこの藤沢・湘南地域が進むべき道が展望されます。20世紀型工業生産力モデルの優等生であった我が日本は、今世紀どのようにして輝きを放つことができるでしょうか。

本シンポジウムが、皆様の忌憚ないご意見を頂戴できる機会にもなれば、うれしく存じます。 ご多用の折、誠に恐縮ですが、是非ともご出席くださいますようご案内申し上げます。

敬具







# 多摩大学グローバルスタディーズ学部シンポジウム2024 寺島実郎学長基調講演「21世紀の世界秩序と日本の再生」



寺島 実郎 多摩大学 学長

プログラム

17:30 受付開始

18:00 開会挨拶 新美 潤 学部長

18:10 ご挨拶(予定) 鈴木 恒夫 藤沢市長

18:20 講演「観光系人材の育成について」

今村 康子 准教授

18:50 休憩

19:00 基調講演「21世紀の世界秩序と日本の再生」

寺島 実郎 学長

20:10 終了

開催:2024年10月22日(火曜日)18:00~20:10

会場:Fプレイス ホール

〒251-0053神奈川県藤沢市本町1-12-17

(藤沢駅北口 徒歩11分 藤沢本町駅 徒歩9分)

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修 士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事 務所長、三井物産戦略研究所所長、三井物産常務執行役 員、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任。 現在、(一財)日本総合研究所会長を務めるほか、文部科学 省 日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省 資 源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科 会委員、国土交通省 国土審議会計画推進部会委員等、国 の審議会委員も多数歴任。1994年石橋湛山賞受賞。2010年 4月早稲田大学名誉博士学位。近著に、『21世紀未来圏 日 本再生の構想』(岩波書店)、『ダビデの星を見つめて 体験 的ユダヤ・ネットワーク論』(NHK出版)、『人間と宗教 あるい は日本人の心の基軸』(岩波書店)、『日本再生の基軸 平 成の晩鐘と令和の本質的課題』(岩波書店)。主な著書は、 (寺島実郎監修)全47都道府県幸福度ランキング2022年版』 (日総研出版)、『ジェロントロジー宣言「知の再武装」で100 歳人生を生き抜く』(NHK出版新書)、『ひとはなぜ戦争をす るのか 脳力のレッスン Ⅴ』(岩波書店)、『ユニオンジャック の矢 大英帝国のネットワーク戦略』(NHK出版)、『シル バー・デモクラシー 戦後世代の覚悟と責任』(岩波新書)、 『寺島実郎 中東・エネルギー・地政学―全体知への体験的 接近』(東洋経済新報社)、『二十世紀と格闘した先人たち-一九〇〇年 アジア・アメリカの興隆』(新潮社)、『何のため に働くのか― 自分を創る生き方」(文春新書)、『大中華圏 ネットワーク型世界観から中国の本質に迫る』(NHK出版) 他多数。





慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科修士課程修了修士(システムデザイン・マネジメント学)。全日本空輸株式会社客室乗務員として勤務、国際線を中心に乗務。同社マーケティング室商品企画部及び、本社商品戦略室で新国内・国際線機内サービスを導入。株式会社ANA総合研究所研究員として、多摩大学、東海大学、大東文化大学、放送大学等での講師を経て、2023年4月より現職。

#### 参加費無料

### お申し込み・お問い合わせ

eメールにて件名を「シンポジウムの件」とし、 ①住所 ②氏名(ふりがな)③年齢 ④電話番号をご記入の上、以下 までお申し込みください。(電話、FAXでの受付はいたしません)

- ■宛先 多摩大学湘南キャンパス事業推進室
- ■MAIL sgs-pro@gr.tama.ac.jp
- ■お問合せ先 電話 0466-82-3331 (月)~(金)9:00~17:00 担当 押金、小泉
- ■締切 10月15日 (火) 先着200名様



Fプレイス